

<h1>樋口ゼミ（開発経済学）</h1>	<h1>募集人数 8 名</h1>
<h2>ゼミ説明</h2>	<p>11 月 20（月）・21 日（火）・22 日（水）・24 日（金）の 12 時 20 分から、樋口研究室（3 号館 4 階）にて 20 分間程度で、各回内容は同じです。樋口ゼミに応募する方は原則として、ゼミ説明に来てください。この日程で都合がつかない場合は、higuchi@econ.nagoya-cu.ac.jp にメールしてアポを取ってください。（※私は 11 月 29 日から 12 月 10 日まで海外出張のためゼミ EXPO には参加しません。）</p>
<h2>選考日時</h2>	<p>12 月 4 日 14 時までに山の畑事務室に提出する申込書とは別に、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 名市大の成績表 2. 英語力を証明できる書類 3. 応募動機（氏名・学籍番号・毎日チェックするメールアドレスを記載のこと） 4. 課題①（選考方法に記載） 5. 課題②（同上） <p>をまとめて 1 つの PDF ファイルにして、12 月 6 日 23 時 59 分までに、ゼミ説明に記載の私にメールアドレスに添付で送ってください。面接・試験等は実施しません。1・2 がだめでも、3~5 がしっかり書けている方は積極的に採用します。</p>
<h2>選考場所</h2>	<p>ゼミ説明に一度も出席せずに出願された方には、12 月 7 日から 9 日の間に Skype（もしくは LINE）で面接を実施します。</p>

選考方法 （私にメールをいただければ、このゼミ募集案内の PDF ファイルをお送りします）

課題①：

以下の TED 動画（Esther Duflo: Social experiments to fight poverty）をみて、その内容を批判してください。追加の文献調査を行っても構いません。なお、動画は日本語の字幕が出るように設定できます。

https://www.ted.com/talks/esther_duflo_social_experiments_to_fight_poverty

課題②：

以下の英文の内容を 800 文字以内の日本語で要約してください。

<http://pubdocs.worldbank.org/en/155841452690992989/WDR2016MainMessages-ENGLISH-WebRes.pdf>

30 年度のゼミ内容、その他

2018 年度生が第 1 期生となります。樋口ゼミでは、教科書の輪読（洋書を含む）を通じて開発経済学の知識を学び、開発経済学の研究を行うために必要なデータ分析の手法を学びます。以下の項目に 1 つでもあてはまる方に応募していただきたいと考えています。

- ◇ アジアなど海外での仕事に関心のある学生
- ◇ 途上国の貧困削減や国際協力に関心のある学生
- ◇ 社会に出た時に「使える」英語力を高めたい学生（私は TOEIC970 点/TOEFL iBT107 点ですが、洋画は字幕なしではさっぱりわかりません。ですが、様々な国の共同研究者たちと英語でコミュニケーションして調査を行い、英語で論文を書いています。）
- ◇ データ収集・分析の力を身につけたい学生
- ◇ 名市大で何をがんばったかと聞かれた時に「学問」と自信を持って答えたい学生（「ゼミに求めるのは飲み会と就職のコネで、負担の大きいゼミは勘弁」という学生には合いません！）

ゼミ生には原則として、私が 2018 年度前期に担当する「国際公共政策論」を受講していただきます。ゼミの時間内に輪読する教科書については、ゼミ生の知識・能力を考慮して決定します。輪読と並行して、学期毎に各自、レポートを 1 編書いていただきます。レポートを書く際のデータ分析に必要な統計ソフトの使用（Excel、R、STATA など）については、基本的にはゼミ生に独学していただく予定ですが、必要に応じてサポートします。

学生の主体性を重んじるゼミにしたいと思いますので、学習以外の活動についてはゼミ生のみなさんに委ねます。飲み会・合宿・海外調査などをゼミ生で企画・準備していただければ、私もできる限りは参加します。（ゼミ生のみなさんの希望があれば）、名市大・人文社会学部の佐々木みゆきゼミ（応用言語学、英語学習の専門家）and/or 慶應大学の中室牧子ゼミ（教育経済学、『学力の経済学』（2015 年）の著者）とのインゼミを、開催します。

私の研究内容については、私のホームページ（<https://sites.google.com/site/yukihiguchipage/home>）に詳しい情報を載せていますので、ゼミの出願にあたり参考にしてください。また、私のゼミの入る前に（可能なら出願する前に）、以下の 2 冊の本の内容をしっかりと理解してください。

- ・高橋和志・山形辰史（2010 年）『国際協力ってなんだろ 現場に生きる開発経済学』（岩波ジュニア新書、886 円）
- ・伊藤公一朗（2017 年）『データ分析の力 因果関係に迫る思考法』（光文社新書、842 円）